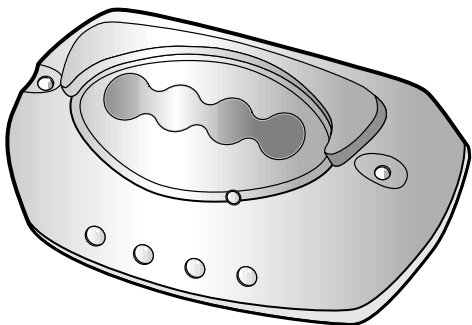




e-Mailハブ 取扱説明書

USB-HUBMシリーズ(各色)共通取扱説明書



e-mail HUB

最初にご確認ください。

セット内容

USBハブ本体	1台
USBケーブル(約1.8m)	1本
ACアダプタ	1個
ソフトウェア(e-Mail機能用ドライバ)		
3.5"FD	1枚
取扱説明書(本書)	1部

万一、足りないものがございましたら、お買い求めの販売店にご連絡してください。

ご使用前にこのマニュアルをよくお読みください。また、お手元に置き、いつでも確認できる様にしておいてください。

デザイン及び仕様については改良のため予告なしに変更することがございます。本誌に記載の社名及び製品名は一般に各社の商標又は登録商標です。

サンワサプライ株式会社

はじめに

このたびは、e-Mailハブ(USB-HUBMシリーズ)をお買い上げいただき誠にありがとうございます。本製品は1台でUSB対応周辺機器を最大4台まで接続することができるUSBハブです。また本製品どうしをカスケード接続することで最大127台のUSB対応機器をパソコンに接続することができます。(カスケード接続は最大6階層まで)本製品はUSBのホットプラグに対応しており、パソコン本体の電源をいれたままケーブルの抜き差しができますので、簡単にUSB対応機器を拡張することができます。

本製品をご使用になる前に必ずこのマニュアルをよくお読みください。本書の内容を許可なく転載することは禁じられています。本書の内容についてのご質問やお気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店または弊社までご連絡ください。本書の内容については予告なしに変更することがございます。本書に記載しているソフトウェアの画面やアイコンなどは実際のものとは異なることがあります。

⚠ 取り扱い上のご注意

本製品は電気で作動しておりますので、発火する危険があります。万一煙が出たり変なにおいがしたりした場合は、本製品及び接続しているコンピュータや機器の電源を切り、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。雷がなっている時に、本製品やケーブルに触れないでください。

落雷により感電する恐れがあります。本製品のカバーを開けたり、分解したりしないでください。故障や感電の原因となることがあります。濡れた手で本製品やケーブル、ACアダプタに触らないでください。本製品がパソコンに接続されている時や、ACアダプタがコンセントに接続されているときには、感電する恐れがあります。本製品内部に液体、金属などの異物が入らないようにしてください。

感電や火災、故障の原因となることがあります。本製品に強い振動や衝撃を与えないでください。故障・破損などの原因となることがあります。本製品を水分や湿気が多い場所、直射日光の当たる場所、ほこりや湯煙などの多い場所、車中や暖房器具のそばなどの高温となる場所に設置したり、保管したりしないでください。

故障・感電などの原因となることがあります。本製品の上に重いものを置かないでください。火災や故障の原因となることがあります。本製品は不安定な場所に設置したり、保管したりしないでください。落下により故障・破損の原因となることがあります。

本製品のケーブルやACアダプタを抜き差しする時には、必ずコネクタ部分を持ち無理な力を加えないでください。故障・破損などの原因となることがあります。本製品のケーブルやACアダプタのケーブル、接続する機器のケーブルは、家具で踏んだり、扉ではさんだりしないでください。またこれらのケーブルを引っ張ったり折り曲げたりしないでください。火災や故障の原因となることがあります。

本製品を使用中に発生したデータやプログラムの消失についての保証はいたしかねます。定期的にバックアップを取るなどの対策をあらかじめ行ってください。本製品のお手入れをする場合には、ベンジンやシンナーなどの揮発性有機溶剤が含まれているものは使用しないでください。

塗装を痛めたり、故障の原因になることがあります。乾いた柔らかい布で乾拭きしてください。

本製品は医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器などの人命に関わる設備や機器、及び高度な信頼性を必要とする設備や機器やシステムなどへの組み込みや使用は意図されておりません。これらの用途に本製品を使用され、人身事故、社会的障害などが生じて弊社はいかなる責任も負いかねます。

本製品は日本国内用に作られております。日本国外では使用できません。又、ACアダプタを使用する場合はAC100Vの電源電圧をご使用ください。

動作環境

各社DOS/Vパソコン
NEC PC98-NXシリーズ

ただし、USBポートを持ち、パソコン本体メーカーがUSBポートの動作を保証している機種

OS:日本語Microsoft® Windows® ME・2000・98SE・98

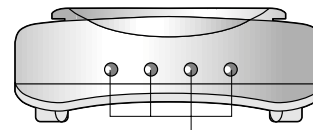
USBに対応したパソコンかどうか確認するには(Windows®)

- 1.Windows®デスクトップ上の「マイコンピュータ」をマウスで右クリックしてコンテキストメニューを開いてください。メニューの中から「プロパティ」を選んで「システムのプロパティ」画面を開きます。
- 2.「デバイスマネージャ」タブをクリックして、「種類別に表示」にチェックマークがあることを確認してください。
- 3.一覧リストの中に「ユニバーサル シリアルバス コントローラ」が表示されていればUSBに対応したパソコンです。この表示がなかったり、この表示の下に「Host Controller」や「USBルートハブ」のアイコンに「x」や「!」や「？」のマークが付いている場合はUSBが正常に動作していませんのでパソコンのメーカーに相談してください。



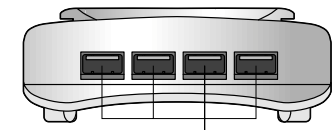
各部の名称

USB-HUBM 前面



ステータスLED
各ポートが正常に動作している時に点灯します。

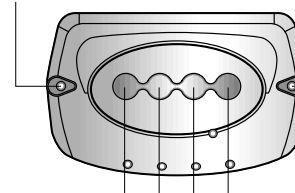
USB-HUBM 後面



ダウンストリームポート(Aコネクタ)
4台までのUSB機器を接続することができます。

USB-HUBM 上面

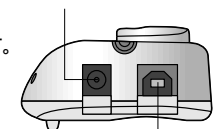
セルフパワーLED
USBハブがセルフパワー(ACアダプタからの電源)で動作時に点灯します。



メールLED
メール着信を確認すると点滅・点灯します。(設定により)

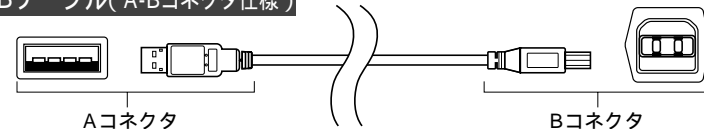
バスパワーLED
USBハブがバスパワー(パソコンからの電源)で動作時に点灯します。

パワージャック
ACアダプタのピンジャックを接続します。

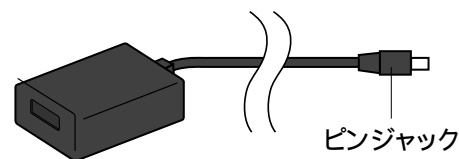


アップストリームポート(Bコネクタ)
パソコン本体のUSBポート、またはUSBハブをカスケード接続した時にパソコンと近いハブのUSBダウンストリームポートとUSBケーブルで接続します。

USBケーブル(A-Bコネクタ仕様)



ACアダプタ



ACアダプタを使用する場合「セルフパワー」モード、使用しない場合「バスパワー」モードになります。本製品はどちらのモードでもご使用できますが通常は「セルフパワー」モードで使用されることをおすすめします。

注意:本製品を使用中にACアダプタの抜き差しは行わないでください。故障やエラーの原因となります。パソコンに接続する前に抜き差ししてください。

「セルフパワー」モード
付属のACアダプタを使用する時のモードです。(通常はこのモードでご使用ください。)この時には消費電力が最大5V・500mAまでのバスパワータイプのUSB機器やUSB機器に付属のACアダプタから電源を供給されるセルフパワーのUSB機器(USBハブは除く)が使用できます。消費電力が100mAを超えるバスパワーのUSB機器(USBフロッピードライブやCCDカメラなど)やUSBハブ付きのキーボードやUSBハブは使えません。

「バスパワー」モード
付属のACアダプタを使用しない時のモードです。パソコン本体のUSBポートから電源を供給してもらって動作します。この時にはマウスやテンキーボードなどの消費電力が100mA以下のバスパワータイプのUSB機器やUSB機器に付属のACアダプタから電源を供給されるセルフパワーのUSB機器(USBハブは除く)が使用できます。消費電力が100mAを超えるバスパワーのUSB機器(USBフロッピードライブやCCDカメラなど)やUSBハブ付きのキーボードやUSBハブは使えません。

USBハブのセットアップ

1. ケーブルの接続

必ず、本書に書いてあるとおりの順序で接続してください。

手順が違くと正常に動作しないことがあります。

注意:USBハブのダウンストリームポートには、USB機器を接続していないことを確認ください。

① パソコン本体にUSBハブを直接接続する。

パソコン本体の電源をいれます。

付属のACアダプタのピンジャックをUSBハブに接続します。

ACアダプタをコンセントに接続します。

付属ケーブルのBコネクタをUSBハブのアップストリームポートに接続します。

接続したケーブルのアップストリームコネクタ(Aコネクタ オス)をパソコンのUSBポートに接続します。

(「バスパワー」モード(ACアダプタを使用しないで)を使用する場合手順は省略してください。)

② 既に接続されているハブにUSBハブを接続する(カスケード接続/既に接続されているハブもACアダプタのある「セルフパワー」モードのUSBハブにしてください。)

パソコン本体の電源を入れ、すでに接続しているUSBハブが正常に動作していることを確認してください。

付属ACアダプタのピンジャックを新たに接続するUSBハブに接続します。

ACアダプタをコンセントに接続します。

付属ケーブルのBコネクタを本体USBハブのアップストリームポートに接続します。

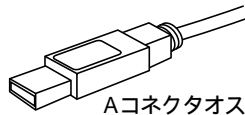
接続したケーブルのアップストリームコネクタ(Aコネクタ オス)をすでに接続しているUSBハブのダウンストリームポートに接続します。

注 意

本製品の「バスパワー」・「セルフパワー」の各モードは自動設定です。しかし、一度どちらかに設定されたら使用中にACアダプタを抜き差ししても電源モードは変わりません。本製品を使用中にACアダプタのピンジャックの抜き差しやコンセントからの抜き差しは行わないでください。故障やエラーの原因となります。

本製品を初めてパソコンに接続された場合、次の「USBハブ用ドライバのインストール」へ進んでください。

本製品とパソコンの接続が2回目以降の場合、ドライバは数秒で自動的にインストールされますので、USB機器をダウンストリームポートに接続してご使用ください。



2. USBハブ用ドライバのインストール

本USBハブはOSに含まれているドライバを使用しますので、その他に特別なソフトウェアは必要ありません。

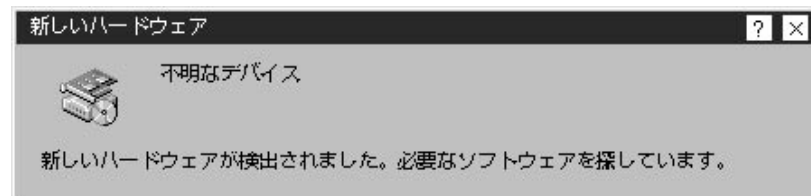
<Windows®Me>

パソコンに接続すると、画面に「新しいハードウェア」の「ウィザード」が表示され、接続されたUSBハブをまず「汎用USBハブ」と認識し、自動的にドライバがインストールされ、次に「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と認識し、自動的にドライバがインストールされます。次の「インストールの確認」へ進んでください。

Windows Meの場合 USBハブを接続後USBハブに機器を接続したりパソコンを再起動したりすると、システムのプロパティのデバイスマネージャーで、この「汎用USBハブ」、「USBヒューマンインターフェイスデバイス」のアイコンに緑色の?(クエスチョン)マークが現れます。このマークが現れても動作上は問題ありませんのでこのままご使用ください。

<Windows®98>

パソコンに接続すると、(または、すでに接続しているUSBハブに接続すると)画面に「新しいハードウェアが検出されました。必要なソフトウェアを探しています。」と表示されます。(ドライバ情報データベースが自動作成されます。)



その後接続されたUSBハブを「汎用USBハブ」または「一般USBハブ」と認識します。「次へ」をクリックして「使用中のデバイスに最適なドライバを検索する(推奨)」にチェックを付けて「次へ」をクリックしてください。新しいドライバの場所を選択する画面になりますが、どれにもチェックを付けずに「次へ」をクリックしてください。

ドライバの場所として「C:\¥WINDOWS¥INF¥USB.INF(Cが起動ハードディスクの場合)」となっていますので確認後「次へ」をクリックしてください。必要なファイルをコピーし、「新しいハードウェアデバイスに必要なソフトウェアがインストールされました」となるので、「完了」をクリックしてください。次に接続されたUSBハブを「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と認識します。同様にしてドライバのインストールを行ってください。

<Windows®98 Second Edition>

パソコンに接続すると画面には「ウィザード」は表示されず、ドライバは数10秒で自動的にインストールされます。

<Windows®2000>

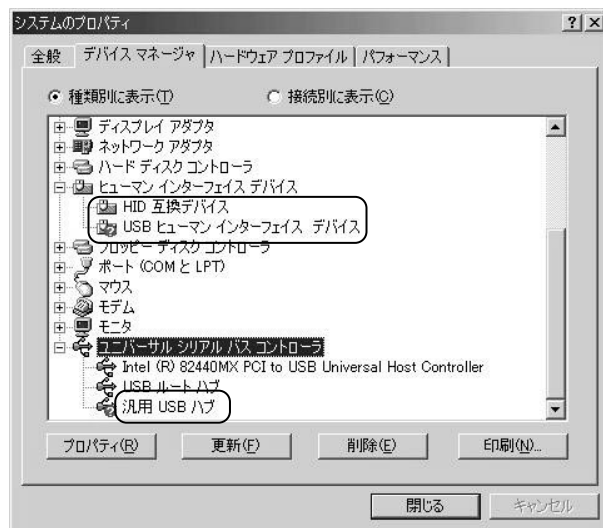
パソコンに接続すると画面には「ウィザード」が表示されます。

その後、USBハブを「汎用USBハブ」、「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と認識し、自動的にドライバがインストールされます。

3. インストールの確認

<Windows®Meの場合>

正常にインストールが終了すると、「システムのプロパティ」の「デバイスマネージャ」タブの中の「ユニバーサルシリアルバスコントローラ」の下に「一般USBハブまたは汎用USBハブ」、「ヒューマンインターフェイスデバイス」の下に「HID互換デバイス」と「USBヒューマンインターフェイスデバイス」と表示されていることが確認できます。

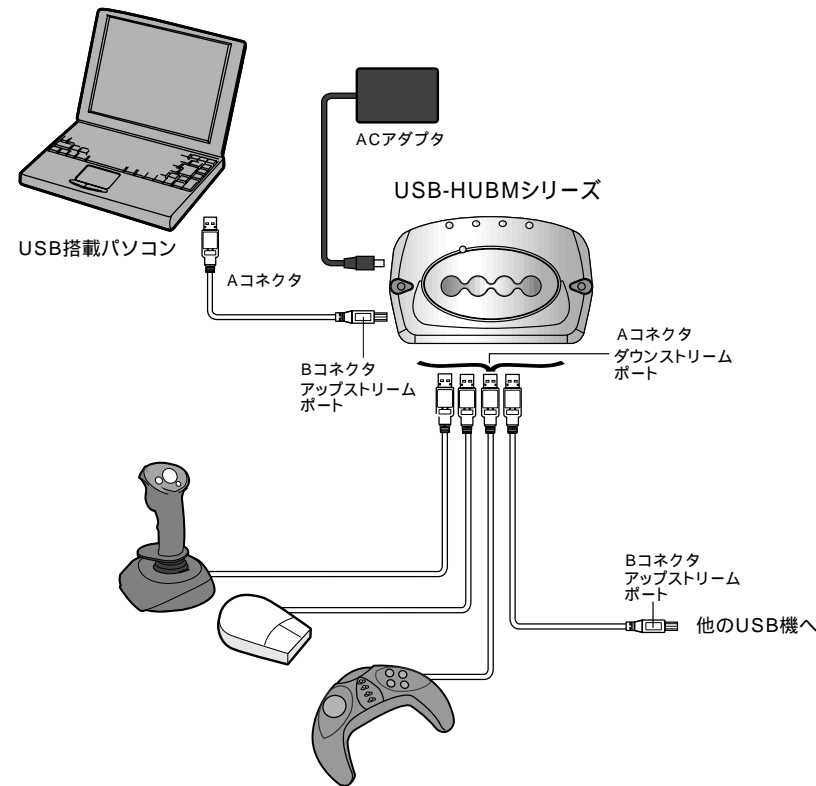


USB機器の接続

USB機器の接続は本USBハブを正常に接続してから行ってください。USB機器の接続は各機器の取り扱い説明書に従って行ってください。

USB機器をハブのダウンストリームポート(Aコネクタ)に接続してください。

接続図



USBハブどうしを接続(カスケード接続)することで、USBはどんどん拡張することができます。

USBハブどうしをカスケード接続する場合は必ずセルフパワー(ACアダプタ付)のUSBハブをご使用ください。

USBの規格では接続可能なUSB機器は最大で127台まで、又カスケード接続の段階は最大で6階層までとなっています。

USB機器とUSB機器を接続するケーブルは最長で5mまでとされています。

USBでは、パソコン本体側(パソコンにより近い側)をアップストリーム(上流)と呼び、パソコンからより遠い側をダウンストリーム(下流)と呼びます。

USBハブの取り外し

接続しているUSBハブを取り外す場合は以下の手順で行ってください。

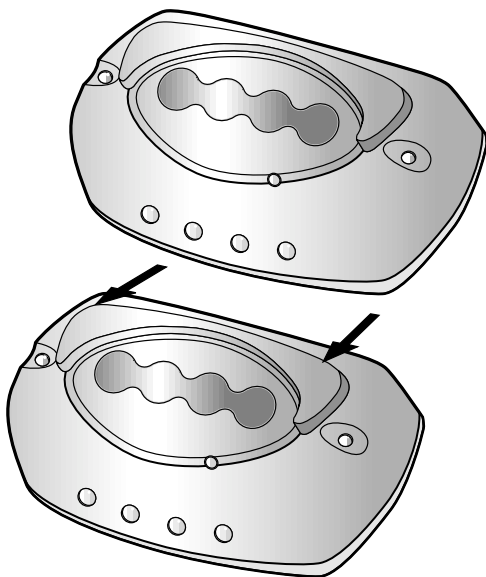
- ハブに接続しているUSB機器を取り外します。
(USB機器の取り外し方は各機器の取り扱い説明書を参照してください。)
- パソコン(もしくは上流のUSBハブ)に接続しているAコネクタをUSBポートから取り外します。
- ACアダプタの電源ケーブルをコンセントから取り外してから、ピンジャックを抜いてください。

△注意

- USB機器を接続したままUSBハブを取り外さないでください。
- 必ず上流のコネクタから先に取り外してください。
- USBケーブルを取り外した後から、ACアダプタを取り外してください。
- USBハブやUSB周辺機器、パソコン本体などの故障・破損の原因となることがあります。

スタッキング

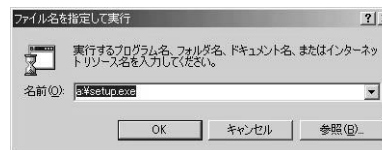
本製品は、同一製品どうしをスタッキングして使用することが可能です。ハブひとつ分のスペースで複数のハブを使用することができます。



e-Mail ハブのドライバインストール

1. ドライバのインストール

パソコン本体のFDD(フロッピーディスクドライブ)にe-Mail ハブに添付している3.5"FD(フロッピーディスク)を挿入してください。
Windows98/98SE/Meの「スタート」「ファイル名を指定して実行(R)」をクリックしてください。
「参照(B)」をクリックしてFD(A:\)ドライブに変更して(setup.exe)をクリックして指定してください。下記の画面になれば「OK」をクリックしてください。



インストールプログラムが起動します。



「次へ(N)>」をクリックしてください。



「次へ(N)>」をクリックしてください。



「次へ(N)>」をクリックしてください。



「次へ(N)>」をクリックしてください。

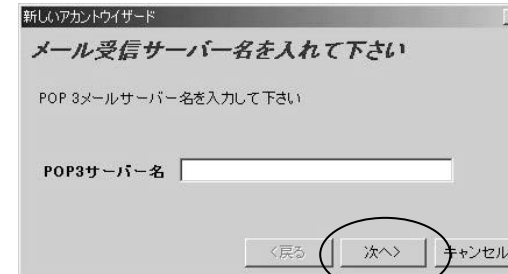
必要なファイルがコピーされセットアップが完了すると以下の画面になります。コンピュータの再起動後、インストールしたeメールハブのソフトが実行されます。実行をクリックしてください。



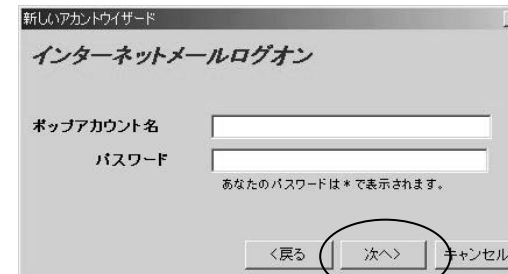
「完了」をクリックしてください。完了後、SYSTEMの再起動になります。これで、ドライバインストールの作業は終了です。

2.e-Mail ハブの設定

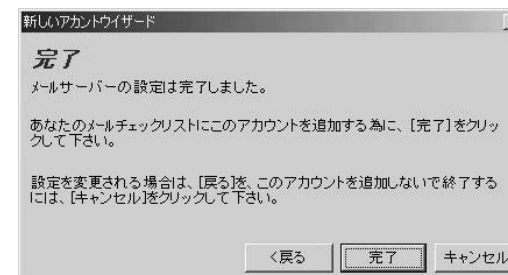
e-Mail ハブ ドライバのインストール後、コンピュータを再起動すると、最初にメールソフトの設定画面が表示されます。ご使用のプロバイダーのPOP3サーバー名を入力して「次へ>」をクリックしてください。



POP3の設定についてはご登録されています、プロバイダにお聞きください



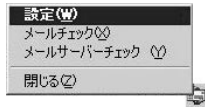
POPアカウント・ネームとパスワードを入力して「次へ(N)>」をクリックしてください。



「完了」をクリックしてください。これで、e-Mail ハブの設定は終了です。

3.e-Mail ハブ 機能設定

Windowsのタスクトレイにe-Mail ハブのソフトウェアが収納されています。マウスの右クリックをするとポップアップメニューが現れますのでこのメニューの設定(W)をクリックしてください。下記の画面が表示されます。



e-Mail ハブで受信メールのチェックを行うか行わないかの設定です。行う場合何分おきにチェックするか設定してください。

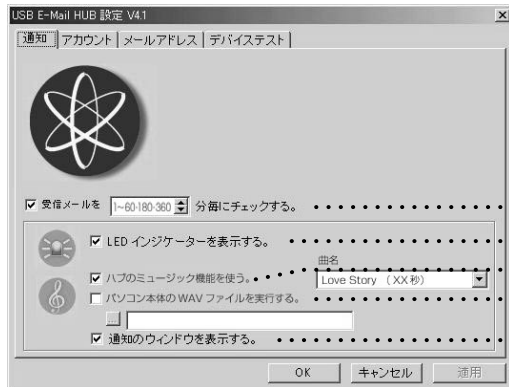
メールLEDを有効にするか無効にするかの設定です。

e-Mail ハブ本体のミュージックを有効にするか無効にするかの設定です。プルダウンメニューからお好みの曲を選択してください。

WAVの設定はe-Mail ハブ本体のミュージック機能を使用せずにPC本体のWAVファイルを使う設定です。

メール着信を通知ウィンドウで画面表示するかしないかの設定です。

メールがあれば、右図のような画面が表示されます。



アカウント

ここでは、新規の登録と現在の登録を変更、追加などができます。変更する場合は現在のアカウントにカーソルをあわせて「修正」をクリックしてください。



現在の設定が表示されます。変更箇所カーソルをあわせて変更してください。変更後は「OK」をクリックしてください。



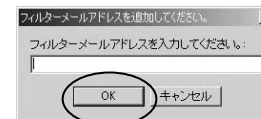
削除の場合

削除するアカウントにカーソルをあわせて「削除」をクリックしてください。削除するアカウントはここで、「はい(Y)」をクリックしてください。

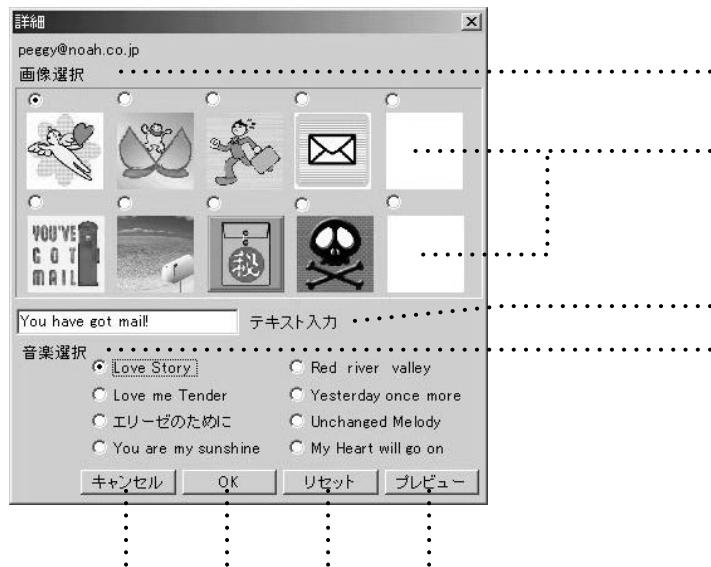


アドレス設定

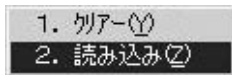
この項目で登録したアドレスからメールを着信した時にだけ、着信をお知らせします。「下記のメールリストからメールを受信時にだけ通知する」にチェックを入れてください。「追加」をクリックしてください。フィルターメールアドレス画面が表示されます。ここにメールアドレスを入力してください。その後「OK」をクリックしてください。



登録したアドレスがメールアドレスリストに追加されたことを確認してください。このアドレスをクリックして選択すると[削除]と[詳細]ボタンが実行可能になります。詳細設定をするために[詳細]をクリックしてください。



通知ウインドウの画像を選択できます。
 この空白欄のチェックマークにチェックし、空白欄を右クリックすると右のようなメニューが表示されます。
 [読み込み(2)]をクリックするとパソコン内部のお気に入りの画像を選択することができます。
 (JPEG、Bitmapファイルの画像に対応しています。)
 ([1.クリア]をクリックすると選択した画像をキャンセルし、元の空白欄になります。)
 通知ウインドウに表示される文字を入力します。
 ハブ本体のミュージック機能の曲を選ぶことができます。
 設定をキャンセルします。
 設定を有効にします。
 初期設定に戻します。
 設定した画像・文字をプレビューします。



デバイス・テスト
 e-Mail ハブのLEDと音楽のテストを行います。

アンインストール

「スタート」「プログラム」「SANWA」「E-mail HUB」を開いてアンインストールE-mail HUBをクリックしてください。下記の画面が表示されます。



「次へ(N) >」をクリックしてください。
 PC上に設定されましたEMAIL HUBのドライバを削除します。



アンインストールが完了致しましたら、上記の画面が表示されます。
 「完了」をクリックしてください。

ハードウェア仕様

規格	USB仕様Ver1.1	
対応 OS	Windows® Me・98・98SE・2000	
インターフェース	通信速度	12Mbps/1.5Mbps
	コネクタ	USB Aコネクタ・メス×4(ダウンストリーム) USB Bコネクタ・メス×1(アップストリーム)
電源供給	セルフパワー/バスパワー	
ダウンストリームポート電流	セルフパワー時:各ポート500mA/ バスパワー時:各ポート100mA	
外形寸法	約W160×D106×34mm	
温湿度条件	温度0 ~ 40 湿度5 ~ 85%RH(結露しないこと)	
備考	過電流保護機能内蔵	
付属品	USBケーブル、ACアダプタ、Eメールソフトウェア (3.5"FD)、取扱説明書	

ピンアサイン

pin 1	+ 5V
2	data -
3	data +
4	ground